

未来の扉を開く

正田 洋一

活動報告

最新情報は SNS にて共有しています。

<https://www.shoda-yoichi.jp>



正田洋一のプロフィール

名 前： 正田洋一（しょうだよういち）

生年月日： 昭和 47 年 3 月 27 日（52 歳）

※令和 7 年 1 月 1 日現在

最終学歴： 中央大学大学院戦略経営研究科修了（経営修士）

職 歴： ジェイフォン株式会社（現ソフトバンク）

株式会社 NTT ドコモ

株式会社アップル介護サービス 代表取締役

議員歴： 2013 年 4 月に初当選し、現在 3 期目

議会広報特別委員長 2017 年 5 月～ 2018 年 5 月

総務財務委員長 2018 年 5 月～ 2019 年 5 月

予算特別委員長 2020 年 3 月・2022 年 3 月

補正予算特別委員長 2021 年 5 月～ 2022 年 5 月

議会運営委員長 2023 年 5 月～ 2024 年 5 月

副議長 2024 年 5 月～



私が最も大切にしているのは

「課題解決と説明責任」です。

市民の声を聞くという最も基本的な実践を通じて、
地域課題を発見し、課題解決に取り組みます。

私が取り組む課題

1. 安心して元気に暮らせるまちづくり

医療・福祉サービスが安心して受けられる地域
全ての世代が活躍できるまちづくり

地域経済の活性化

地域経済循環（地元のことは地元企業で）

地元企業の地産外商モデルの支援

2. 地域づくりはひとづくり

教育機会の充実と時代にあった教育環境とプログラム
高度社会人育成と起業支援
地域の担い手（アクター）を生み出す地域社会の実現

3. 人口減少社会への取り組み

人口の獲得に向けた働き方、住みやすさへの取り組み
空き家活用等の生活環境への取り組み

4. まちづくり推進

防災に強いインフラと住民組織への支援
-- 地域活性化に取り組む地域の担い手への支援

未来に希望が
持てる政治を

私の政治姿勢と市議の役割の3つの柱

私の政治姿勢（基本的実践）

1. 市民の声を聞くという実践
2. 議会という場で、質問や提案を行う実践
3. 政策や解決策を具体的かつ論理的に提案する実践

市議の役割（議会機能）の3つの柱

1. 市民の目線で市役所の仕事のチェックすること
2. 地域の課題を解決に導くこと
3. 政策提案を通じ未来つなげる政策を提示すること

これらをひたむきに実践することをお約束します。

